

ごあいさつ

このたび、二宮町町民憲章を基本理念に掲げ、「豊かな自然と心を育み、人から人へつなぐ笑顔の未来」という将来像の実現に向けた、令和5年度(2023年度)から10年間のまちづくりの指針となる「第6次二宮町総合計画」、さらには前半の5年間で重点的に取り組む施策を示した「前期基本計画」を策定いたしました。

近年、人口減少・少子高齢化の問題に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大や異常気象による災害の激甚化、世界情勢の不安定化による物価高騰など、私たちの生活はこれまでにない規模で目まぐるしく変化しています。これに対し私たち基礎自治体は、様々なケースに備え、柔軟かつ迅速に対応できるような行政運営が求められています。

前期基本計画では、一人ひとりが多様性を認め合い、地域でのつながりを深め、子どもから高齢者まで安心して暮らしていけるまちづくりを目指し、10年後の将来像の実現のため、町民の皆さまとともに考え取り組んでまいります。また、これまで町では第2期二宮町総合戦略の基本目標に基づいて、少子化・人口減少に対して取り組みを進めてまいりましたが、ここであらためて第3期二宮町総合戦略を策定し、前期基本計画と整合をとりつつ、5年間の人口減少に対する町の取り組みを進めてまいります。

最後に、本計画策定にあたり、活発なご審議をいただきました総合計画審議会委員の皆さまをはじめ、ワークショップや町民意見募集等を通じ貴重なご意見をいただきました町民の皆さまに対し心からお礼申し上げます。

令和5年3月

二宮町長 村田 邦子

